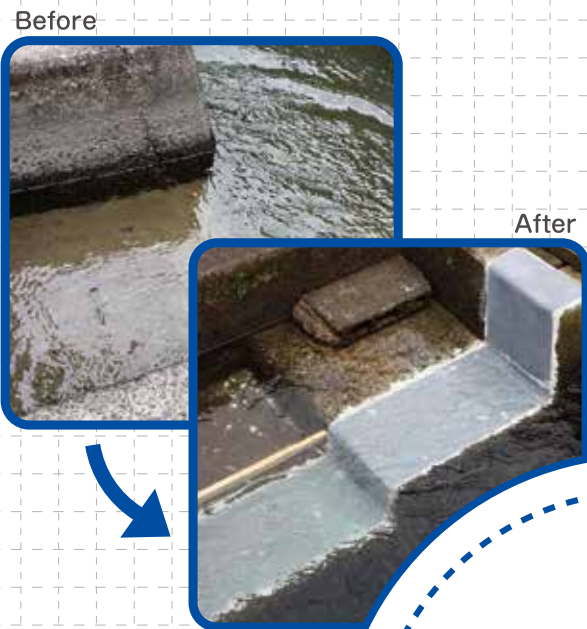


【CB-V シート工法】水があっても施工できる新たなシート工法です

コンクリート水路・矢板水路の目地やひび割れ・腐食部を簡単補修

〈施工例〉



コンクリート水路  
水中目地補修



用水路ボックス目地補修工事  
(処理用ウィーブホール装着)

あらゆる場所の  
目地・ひび割れや  
矢板腐食部に施工が  
可能です



コンクリート柵補修工事



矢板排水路補修工事（陥没穴箇所補修）

Youtube  
チャンネル  
開設！

動画はこちらから

【CB-V シート工法】  
水路の目地補修かんたんシート工法



①CB-Vシート

■CB-Vシート材料品質証明書

| 要求性能項目 | 品質項目       | 照査方法                                                 |                      | 品質規格値(案)              | 試験結果                                            | 備考           | 試験場所                    |                       |
|--------|------------|------------------------------------------------------|----------------------|-----------------------|-------------------------------------------------|--------------|-------------------------|-----------------------|
| 耐候性    | 紫外線による劣化   | JSCE-K 511                                           | サンシャイン照射1,200時間      | ひび割れ、膨れ、剥がれがないこと      | ひび割れ、膨れ、剥がれなし                                   |              | 一般財団法人建材試験センター<br>中央試験所 |                       |
| 付着性    | 付着強度       | JSCE-K561<br>(乾湿-湿冷繰り返し、<br>回数は10サイクル)               | 標準条件                 | 1.5N/mm <sup>2</sup>  | 1.6N/mm <sup>2</sup>                            | 供試体<br>3体の平均 | 一般財団法人建材試験センター<br>中央試験所 |                       |
|        |            |                                                      | 多湿条件                 | 1.5N/mm <sup>2</sup>  | 1.6N/mm <sup>2</sup>                            |              |                         |                       |
|        |            |                                                      | 低温条件                 | 1.5N/mm <sup>2</sup>  | 1.6N/mm <sup>2</sup>                            |              |                         |                       |
|        |            |                                                      | 水中条件                 | 1.0N/mm <sup>2</sup>  | 1.7N/mm <sup>2</sup>                            |              |                         |                       |
|        |            |                                                      | 乾湿繰り返し条件             | 1.0N/mm <sup>2</sup>  | 2.1N/mm <sup>2</sup>                            |              |                         |                       |
|        | 湿冷繰り返し条件   | 1.0N/mm <sup>2</sup>                                 | 1.7N/mm <sup>2</sup> |                       |                                                 |              |                         |                       |
| 耐摩耗性   | 摩耗深さ       | 表面被覆材の水砂噴流摩耗試験(案)<br>(材齢28日、10時間経過後)                 |                      |                       | 標準供試体に対する<br>平均摩耗深さの比<br>無機系ライニングシート工法<br>1.5以下 | 0.06         | 供試体<br>3体の平均            | 水利施設機能保全研究会<br>(鳥根大学) |
| 止水性    | 水圧による漏水    | 目地被覆工法の止水性試験方法(案)<br>(試験水圧0.1MPa、水圧保持時間3分間)          |                      | 漏水が認められないこと           | 漏水なし                                            |              | 一般財団法人建材試験センター<br>中央試験所 |                       |
| 伸縮追従性  | 伸縮による剥離・破断 | JIS A 1439耐久性試験における<br>目地幅の拡大・縮小<br>30mm目地×繰返し7,300回 |                      | 破断がなく、<br>接着面に剥離がないこと | シート破断及び<br>接着面の剥離なし                             |              | 一般財団法人建材試験センター<br>中央試験所 |                       |

②CB-Vシート用接着材CBボンド

■技術データ

1.硬化樹脂性能(JIS K 7113準拠)

| 硬化条件          | 接着条件 | 試験条件 | 引張強さ(N/mm <sup>2</sup> ) | 伸び率(%) |
|---------------|------|------|--------------------------|--------|
| 23℃・7日        |      | 23℃  | 2.8                      | 43     |
|               |      | 5℃   | 5.1                      | 34     |
| 23℃・7日+80℃・7日 |      | 23℃  | 4.1                      | 32     |

2.引張接着強さ(モルタル/モルタル(50×50×15mmt))、(JIS A 1439参照 引張試験速度 5mm/min.)

| 被着体条件 | 硬化条件         | 試験条件 | 引張強さ(N/mm <sup>2</sup> ) | 伸び率(%) |
|-------|--------------|------|--------------------------|--------|
| 乾燥面   | 気中23℃・7日     | 23℃  | 2.6                      | 37     |
|       | 気中23℃・7日     | 5℃   | 3.9                      | 17     |
|       | 気中10℃・7日     | 10℃  | 2.9                      | 27     |
|       | 気中5℃・7日      | 5℃   | 3.0                      | 22     |
|       | 気中23℃・7日     | 23℃  | 2.1                      | 29     |
| 湿潤面   | 23℃・98%RH・7日 | 23℃  | 1.6                      | 19     |
|       | 水中23℃・7日     | 23℃  | 1.3                      | 20     |

3.引張接着強さ(銅板/銅板(50×50×2mmt))、(JIS A 1439参照 引張試験速度 5mm/min.)

| 被着体条件 | 硬化条件     | 試験条件 | 引張強さ(N/mm <sup>2</sup> ) | 伸び率(%) |
|-------|----------|------|--------------------------|--------|
| 乾燥面   | 気中23℃・7日 | 23℃  | 2.6                      | 37     |
| 湿潤面   | 気中23℃・7日 | 23℃  | 1.4                      | 19     |

4.耐水圧試験

φ28×16の円柱状の目地に接着剤を充てんし、23℃・7日養生する。  
加圧は50kPaを30分行った後、100kPaで1時間、その後50kPaを1時間ずつ加圧し、加圧時の目地変形、破裂等を調べる。

300kPaから目地の膨れはみられるものの、600kPaまで破裂なし。

③CB-Vシート用ウィーブホール

GP25(クロロブレンゴム)材料試験表

| 一般特性   |                | 試験項目 | 試験結果  | 規格 | 試験条件・方法/規格                          |
|--------|----------------|------|-------|----|-------------------------------------|
| 常態     | 硬さ(タイプAデュロメータ) | 42   | 40±5  |    | JIS K6253に準ずる/社内規格                  |
|        | 引張り強さ変化率(%)    | 12.4 | 9.8以上 |    | JIS K6251に準ずる/社内規格                  |
|        | 伸び変化率(%)       | 600  | 500以上 |    | 社内規格                                |
|        | 比重             | 1.32 |       |    | JIS K6350に準ずる                       |
| 常態     | 硬さ(タイプAデュロメータ) | +12  |       |    | 100℃×70hr                           |
|        | 引張り強さ変化率(%)    | -5   | -15以内 |    | JIS K6257に準ずる                       |
|        | 伸び率(%)         | -19  | -45以内 |    |                                     |
| 耐オゾン性  |                | 亀裂無し | 亀裂無し  |    | 50pphm40℃ 20% 72hr<br>JIS K6259に準ずる |
| 圧縮永久歪率 |                | 41   | 45以内  |    | 100℃×70hr<br>JIS K6262に準ずる          |

※本データは、測定値であり保証値ではありません。

水を活かす・大地を活かす・人が活かす

中部美化企業株式会社

ホームページ <https://chububika.co.jp>

●本社

〒497-0001  
愛知県あま市七宝町沖之島安無 97  
TEL052-444-4634(代) FAX052-441-7854

●仙台営業所

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 1-4-30 さのやビルディング 2F  
TEL022-395-7515 FAX022-395-7516

●九州営業所

〒860-0834 熊本県熊本市南区江越2丁目 20-30  
TEL096-234-8543 FAX096-234-8544

●関東営業所

〒362-0035 埼玉県上尾市仲町 1丁目 7-27 アークエムビル 5階 C号室  
TEL048-778-8747 FAX048-778-8726

【CB-V シート工法】

# 水路の目地補修 かんたん シート工法

WATER  
PROOF SYSTEM  
SHEET

多面的機能支払交付金  
の活用に!

ストックマネジメント事業・  
長寿命化対策に。



中部美化企業株式会社

## CB-Vシート工法の特長

### 乾燥不要!

湿潤面にそのまま  
貼付できます。  
水路を乾燥させる  
必要はありません。



### 水替え不要!

水中施工もできます。  
(水深が深いまたは  
水流が早い場合は  
ご相談下さい。)



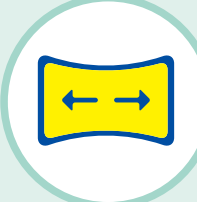
### 機能的な接着剤

接着剤は可とう性が良く、  
構造物になじみます。  
プライマー等の  
下地処理は不要です。  
さらに、水中でも硬化します。



### 高い追従性!

シートの伸び率は  
約2倍です。  
構造物の膨張収縮に  
対しても安心です。



### 現地加工も簡単!

シートは  
カッターナイフで  
簡単に切断できます。



## セット内容



- ・シート:W150mmx25m or W300mmx25m  
(上記以外の幅はご相談ください。)  
(シートは、1m単位で販売致します。)
- ・接着剤(ボンド):8kg/set(主/硬化剤各4kg)  
※ボンド小分けします。1kg/set(主剤/硬化剤各500g)  
※8kgで2.5m<sup>2</sup>~3m<sup>2</sup>が目安です。

ウィーブホール付をご用意しております。  
(ウィーブホール付の場合、シート長は1mとなります。)  
・目地補修の際にクラックを塞いでしまうと、構造物に  
地下水圧がかかり、浮き上がりやクラックの拡大が  
懸念されます。ウィーブホールの設置により地下水の  
吐口ができ、その逆流を防ぎます。

## 用意するもの



- ・ヘラ・ローラー・カッターナイフorはさみ
- ・高圧洗浄機 (あると便利)
- ・小型発電機 (電気工具を使う場合)
- ・水路清掃用具(デッキブラシ等)

(養生が必要な場合)  
・孔開け用ドリル、インパクトドライバー  
・クッション材、木の板  
・土のう

## 施工手順

### 1 貼付箇所の洗浄



- (写真は  
高圧洗浄です。)
- ①高圧洗浄機やブラシなどで、貼付箇所の付着物を取り除いて下さい。
  - ②弱ったコンクリートがある場合は、ハンマーなどで取り除いて下さい。

**POINT** シート貼付面の洗浄処理が、最も大切な作業です。  
洗浄が不十分な面へのシート貼付は、  
剥離の原因となります。

### 2 接着剤の準備



- ①主剤と硬化剤を、1:1で取り出して下さい。
- ②1色になるまで、ヘラなどでしっかりと混ぜ合わせて下さい。

**POINT** 硬化が始まる時間の目安は、夏季:1時間以内、  
冬季:1~2時間です。  
ある程度まとめた量で作ることをお勧めします。

### 3 接着剤の塗布



- ①水の量に応じて、接着剤を塗る場所を決めて下さい。  
・水が少ない場合→躯体に直接塗布   ・水が多い場合→シートの貼付面に塗布
- ②貼り付ける面の状況に応じて、塗布する接着剤の量を決めて下さい。圧着した際に、はみ出る  
程度の量が理想です。  
・平面→1~2mm程度   ・凹凸が多い箇所→凹凸が無くなるくらい厚め



**POINT** ウィーブホール付の場合は、湧水の通り道を作る必要がありますので、クラック(目地)を  
逃がして、接着剤を塗布して下さい。接着剤を塗布しない範囲に、チョークなどで印を  
して下さい。

### 4 シートの貼付



- ①接着剤を塗布した箇所に合わせてシートを貼り、  
ローラーなどで圧着して下さい。
- ②段差部は、切れ目を入れながら、折り曲げて貼り付けて下さい。
- ③シートを重ねる場合は、重ね代を10cm程度とり、  
貼付面に接着剤を塗布して重ね貼りして下さい。
- ④端からはみ出た接着剤を、取り除いて下さい。
- ⑤余ったシートは、カッターナイフなどで切り取ってください。

**POINT** シートを圧着した時に、接着剤がはみ出てこない  
場合は、接着剤が回り切っていない可能性があります。  
その際は、シートの端を持ち上げて、接着剤を詰め込み、  
再度圧着して下さい。  
シートを折り曲げる箇所は、角に無理に合わせずに、  
接着剤を厚めに塗布して貼り付けて下さい。  
(仕上りは鋭角ではなく、丸みを帯びた形状となります。)

### 5 シートの養生



- ①接着剤が完全に硬化するまで、シートが剥がれないように養生して下さい。  
・湧水が少ない、または、水の流れが弱い場合→重し(土のう袋など)を乗せて下さい。  
・湧水が多い、または、水の流れが強い場合→緩衝材(発泡材など)を挟んでバリ(木材など)を敷き、コンクリートビスで  
固定後、重しを乗せて下さい。

**POINT** 養生後、ビス穴を塞ぐ必要はありません。  
養生する時間は、  
気温15℃以上:1日   気温1℃~15℃:1~2日   気温氷点下:3日以上   が目安です。